

## ツクシネコノメソウ

*Chrysosplenium rhabdospermum*  
Maxim.ユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は散在し、安定した溪谷沿いに生え、個体数はかなりみられる。溪谷林の伐採や大水による生育環境の変化が懸念される。

県内分布 英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、大分川・大野川丘陵地、豊後水道後背地域、北川上流域

分布域 四国(南部)、九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 丘陵地や低山地の溪谷沿いの岩上や林縁。

現 状 県北地域では、たびたびの大雨で流失した生育地がある。

## ギンバイソウ

*Deinanthe bifida* Maxim.ユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では溪谷沿いの林縁や林内に生え、生育地は散在して少ない。溪谷林の伐採や林道工事などで生育環境が改変され、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 津江山地、九重火山群、大分川・大野川丘陵地、大野川上流域、北川上流域

分布域 本州(関東地方以西)、四国、九州(福岡・熊本・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地や低山地の溪谷沿いの林縁、林内。

現 状 丘陵地の溪谷林が伐採され、消滅した生育地がある。

## コミノヒメウツギ

*Deutzia gracilis* Sieb. et Zucc.  
var. *microcarpa* Hatusimaユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では石灰岩地に生育し、生育地は狭く、個体数も少ない。石灰岩採掘や道路工事などで生育地が改変され、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 石灰岩地域

分布域 九州(熊本・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地の石灰岩地。

現 状 谷沿いの石灰岩地の林縁、崖などに生育し、生育地、個体数とも僅少である。